

岡山市區づくり推進事業報告書  
(地域活動部門)

平成28年 4月15日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ ミダカ アンアン  
団体名 南方 安全・安心ネットワーク  
所在地 [REDACTED]  
連絡先 [REDACTED]  
フリガナ マノヒテア  
代表者氏名会長 真野 英樹 [REDACTED]

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり <input checked="" type="checkbox"/> (工) 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	南方地区「ふれあい地域づくり」事業
事業実施区域 (小学校区)	中央小学校区
	※実施事業の概要をご記入ください。また事業実績を示す写真（2枚程度）、作成した報告書やチラシ等を添付してください。
事業実施内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・防火訓練 災害弱者である地区の保育園児・幼稚園児及び保母、幼稚園教諭、父兄地区住民、地域防犯関係者が参加し、消防署、消防団が防火・防災についての訓練を行い、災害時に地区住民と保育園、幼稚園が連携を取れるようにする。</li><li>・各世代交流餅つき大会 地域住民、学生、学校関係者、南方地区各種団体が参加。餅つきでの、食材調達餅米を蒸す、餅米をつく、みんなで丸める、餅を提供するという過程を通して災害時に被災者に食事を提供する事態になった時に各団体が協力して、素早く事にあたれるようになる。また、ぜんざい、餅の無料提供で、地区活動に普段は参加していない、若い世代、家族を呼び込み、地域活動を体験し、興味を持たせ将来の地区活動の主役になってもらうため。</li><li>・地域交流サロン 地区の各世代の参加を呼びかけ、様々な講座を実施し、交流をもち、高齢者の社会交流を図り、災害時の助け合いをスムースにする。</li></ul>

事業目的とその達成状況と効果	<p>ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況      イ 地域課題掘り起し⇒堀り起こりにより明らかになった課題等      ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等      エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況      オ その他⇒定めた目標の達成状況      など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことでお生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。</p> <hr/> <p>西川清掃・・目標 地区住民 100名 実績 125名 達成率 125%</p> <p>学校関係 300名 実績 305名 達成率 101%</p> <p>防火訓練・・目標 20歳代 50名 実績24名 達成率 48%</p> <p>30～60歳代 50名 実績38名 達成率 76%</p> <p>70歳以上 30名 実績15名 達成率 50% (園児、保育士、幼稚園教諭は含まず)</p> <p>各世代交流餅つき大会</p> <p>目標 10～20歳代 50名 実績 65名 達成率 130%</p> <p>30～60歳代 100名 実績 105名 達成率 105%</p> <p>70歳以上 50名 実績45名 達成率 90%</p> <p>地域交流サロン・・目標 各回50名 実績 1回につき平均38名</p>
	<p>※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。</p> <hr/> <p>各イベントのチラシを地区の学校、保育園、幼稚園に掲示をお願いし、また、PTAを通してのお知らせも行い、特に、餅つき大会に大勢の参加を得られた。</p>
企画などの工夫と情報公開	

次  
年  
度  
計  
画

・西川清掃

市内に流れる西川をクリーンにし、環境美化に努めると同時に地域住民と学校の生徒、教師との共同作業を通して、災害、防犯にスムースに連携が取れ交流を深める。

課題・・地域住民の参加者が西川周辺の方に偏るため、地区の広い地域からの参加者を募集を推進する。

・防火訓練

災害弱者である地区の保育園児・幼稚園児及び保母、幼稚園教諭、父兄地区住民、地域防犯関係者が参加し、消防署、消防団が防火・防災についての訓練を行い、災害時に地区住民と保育園、幼稚園が連携を取れるようにする。

課題・・地区住民の参加者が少ないので、参加を積極的に呼び掛ける。

・各世代交流餅つき大会

地域住民、学生、学校関係者、南方地区各種団体が参加。餅つきでの、食材調達餅米を蒸す、餅米をつく、みんなで丸める、餅を提供するという過程を通して災害時に被災者に食事を提供する事態になった時に各団体が協力して、素早く事にあたれるようとする。

・地域交流サロン

地区の各世代の参加を呼びかけ、様々な講座を実施し、交流をもち、高齢者の社会交流を図り、災害時の助け合いをスムースにする。

事業実施者としての評価・感想など

各世代交流餅つき大会への参加で、若い世代と高齢世代が餅つき、餅の成形を通して、より多くの会話、交流を取り、笑顔が多く見られていた。

同じ目的があると、世代間の交流がスムースに行われることが判明した。

# ■ 収支決算書

## ◆ 収入

単位:円

項目	予算額	決算額	備考
岡山市補助金	100,000	67,700	
負担金	100,000	67,734	
参加費			
寄付金			
計	200,000	135,434	

## ◆ 支出

単位:円

項目	予算額	決算額	内 容 (必ず記載してください)
消耗品費	10,000	33,830	餅つき用食器、消毒液
食糧費		2,329	お茶(スタッフ用)
印刷製本費	20,000	8,674	コピー代 写真代
通信運搬費			
手数料			
使用料		19,800	会場使用料
原材料費	100,000	49,901	餅米、きなこ
委託料			
報償費	30,000	10,000	サロン講師料
旅費交通費			
燃料費	20,000	8,100	餅つき用プロパンガス
保険料	20,000	2,800	
計	200,000	135,434	

#### ■事業実施にあたっての協働の状況

協働した団体・企業・大学等	協働した内容
後楽館高等学校	西川クリーン作戦、各世代交流もみらい
中央幼稚園、南方保育園	防災訓練

南方 安全・安心ネットワーク 事業実施報告